

平成26年度社会福祉法人宇多津町社会福祉協議会 事業計画

1. 事業方針

国政は、平成26年度予算が審議されているものの、消費税率のアップも4月より実施が予定されております。景気も少しずつ回復しているように思われます。しかし、将来の社会保障制度や社会福祉関係諸制度がどのようになるか混沌としているところである。

また、高齢化の進展等にともない、社会保障給付費が増加して来ています。一方、社会保険料による収入は、近年横ばいで推移しており、社会保障給付費と社会保険料収入の差額は拡大傾向にあります。

今後、平成27年度から国において実施する生活困窮者自立支援制度の施行に伴い、県福祉事務所、町、町社協において、共通認識を持つとともに、情報交換を行っていかねばならない。

このような状況の中で、宇多津町社会福祉協議会では、町からの委託事業として「地域福祉推進事業」や「地域支え合い事業」、「ファミリー・サポート・センター事業」に取り組み各種福祉施策の更なる拡充を図ると共に、介護保険事業、障害者自立支援事業の充実を行い、地域住民の理解と協力を得て、明るい地域福祉を推進し「地域の誰もがその人らしく安心して、安定した生活ができる」福祉社会の実現を目指して、各関係機関と協働し、事業展開を積極的に実施する。

2. 重点目標

- (1) 地域福祉の推進
- (2) 介護保険事業の充実
- (3) 障害者自立支援事業の充実
- (4) ボランティア活動の推進
- (5) 福祉関係団体等活動協力と連携
- (6) 法人運営の強化
- (7) その他福祉活動への協力

3. 事業実施計画

(1) 地域福祉の推進

① ふれあいいきいきサロンの推進

- ア. プログラムメニュー研修会の開催(年4回開催)
- イ. 情報交換会の開催

② 共生型サロンの推進

- ア. みんなのサロン「とも・とも」の運営(毎月第1・第3水曜日)

③ 地域支え合い推進

- ア. 一人暮らしの高齢者(65歳以上)、高齢者のみの世帯の見守り等、民生委員児童委員や老人クラブ等の協力を得て支え合いの推進

④ 各種相談の充実

- ア. 弁護士相談の実施(1回/2月)
- イ. 民生委員児童委員による一般相談の実施(毎週火曜日)
- ウ. 身体障害者相談の実施(1回/月)
- エ. 介護相談(随時)
- オ. ボランティアコーディネーター及び社協職員による各種相談の実施

⑤ 生活福祉資金の貸付の効果的運用

⑥ 日常生活自立支援事業の充実

- ア. 専門員研修への参加
- イ. 支援員の増員

⑦ 高齢者福祉サービス事業の充実

- ア. 在宅の高齢者や障害者の日常生活や自立に向けた取り組みを支援する。
- イ. 老人給食サービスの実施(毎週水曜日)
- ウ. 給食会(老人給食対象者)の開催(毎月第2水曜)
- エ. 高齢者(80歳以上に一人暮らし)に歳末見舞金の配布事業の実施
- オ. 車いす等の貸し出しの実施

⑧ ファミリー・サポート・センターの充実

- ア. 会員の増加に取り組む

イ. 交流会及び研修会の開催

⑨ 障害者福祉の充実

ア. 精神障害者の居場所「カノンの会」の運営(毎週火曜日)

(2) 介護保険事業の充実

① 宇多津町指定訪問介護事業の充実

ア. 訪問介護員のサービスの向上

イ. ヘルパー定例会(毎月1回開催)の充実

ウ. 各種研修会への参加

② 宇多津町指定居宅介護支援事業所の充実

ア. ケアマネジャーのサービスの向上

イ. ケアマネジャー定例会(毎月1回開催)の充実

ウ. 各種研修会への参加

(3) 障害者自立支援事業の充実

① 指定障害者福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護)の充実

② 地域生活支援事業(移動支援事業)の実施

(4) ボランティア活動の推進

① ボランティア連絡協議会への参加及び協力

② 福祉・ボランティア体験の推進

ア. うたづっこふくしセミナーの開催

イ. ボランティア体験学習の実施

ウ. ボランティア銀行の運営

③ 災害ボランティアセンターの推進

ア. 災害ボランティアコーディネーター研修の開催

イ. 災害ボランティア研修への参加

(5) 福祉関係団体等活動協力と連携

① 民生委員児童委員協議会との連携協力

② 老人クラブ・身体障害者協会への協力

③ 福祉団体への援助

④ 福祉関係機関との連携

(6) 法人運営の強化

① 自主財源(会費・寄付金)の確保

ア. 社協会員の増加

イ. 香典返し等寄付金の使途の明確化及び周知

② 広報・啓発活動の強化

ア. 社協通信の毎月の発行の継続

イ. ホームページの内容の充実

③ 各種研修会等への参加

ア. 職務に応じた研修

イ. 専門員及び支援員の研修

(7) その他福祉活動への協力

① 共同募金運動への協力

ア. 事務局として各種取り組みに協力

イ. 街頭募金活動への協力

ウ. 歳末たすけあい運動への協力

エ. 小・中学校応援プロジェクト募金への協力

資料

事業（サービス区分）別職員の配置

（平成26年度）

- ① 法人運営費 植田（事務局長）
藤沢（総務グループ長）
垣見（庶務、経理事務）
猪熊（ケアマネージャー）→ 包括支援センターへ派遣
穴吹（ケアマネージャー）→ 包括支援センターへ派遣
5名
- ② 訪問介護事業 秋山（訪問介護グループ長）
登録ヘルパー（非常勤）7名
8名
- ③ 障害者自立支援事業 兼務（登録ヘルパー）
- ④ 地域福祉事業 安岐（老人給食配食事業）
溝口（地域福祉推進事業、地域支え合い会議推進事業）
大野（地域福祉推進事業、ファミサポ）
3名
- ⑤ 居宅介護支援事業 中島（ケアマネージャーグループ長）
床西（ケアマネージャー兼事務職）
2名
- ⑥ 軽度生活支援事業 兼務（登録ヘルパー）
- ⑩ 福祉サービス利用援助事業 兼務（藤沢、溝口）
外部専門員
- ⑪ ファミリーサポートセンター事業 鈴木（アドバイザー）
1名
-
- 合計 19名